学校番号	T3011

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	（学）総合スポーツⅡ	単位数	１単位	年次	１～４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・運動が得意な人、苦手な人にも丁寧に指導し、体力や体調、技能に合わせて授業を進めます。
・各種目の中で、心と体が一体であることや体力の高まりを実感し、技能を獲得できた喜びなどを感じましょう。
・体育の授業を通して、運動やスポーツに親しむことができる豊かなスポーツライフを設計できるようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・運動の計画的、合理的な実践を通して、運動の楽しさや心地よさを深く味わい、規律ある生活習慣の確立や運動の多様性や体力の必要性を理解し、それらの知識及び技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
・生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む。自己の責任を果たす。参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなど意欲を育てるとともに、生涯にわたって継続して親しむ態度を身に付けることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・運動を行う意義や原則、体の構造や体力の構成要素を理解しようとしている ・自己の体力に応じた運動を実践しようしている ・器具を正しく使用し、自己の体力を高めようとしている	・自己の運動実践についての成果や課題を理解しようとしている ・自己のねらいに応じた運動の組み合わせと安全な行い方を実践しようとしている ・自身の運動実践成果や課題を他者に伝えようとしている	・健康や安全に留意して運動に取り組もうとしている ・他者の取り組みや考えを聞き、自身の運動実践に活かそうとしている
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	球技（ベースボール型）	・ソフトボール	A： 基本的なバット操作、ボール操作ができている。 b:自己やチームの課題を発見解決に向けて、運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。 c:健康、安全を確保し、勝敗を認め、ルールやマナーを守ろうとしている。	スキルテスト等	発問に対する応答内容の確認	受講態度の観察
	球技（ネット型）	・バドミントン ・卓球	a:状況に応じたボール操作や安定した用具の操作ができている。 b:自己やチームの課題を発見解決に向けて、運動の取り組み方を工夫し、自己の考えを他者に伝えている。 c:健康、安全を確保し、勝敗を認め、ルールやマナーを守ろうとしている。	スキルテスト等	発問に対する応答内容の確認	受講態度の観察
	体つくり運動	体力を高める運動	a： 体力を高める運動の意義を理解し、合理的に体力を高めようとしている。 b:体力を高めるために、自己の課題に応じた運動に取り組めている。 c:健康、安全を確保し、自己の課題解決に意欲的に取り組もうとしている。	スキルテスト等	発問に対する応答内容の確認	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度